

第63回全国青年大会交流企画

2014

全国青年団舞台パフォーマンス大会

開催要項

1. ねらい

この大会は、全国青年大会の文化種目では参加できない、全国各地で取り組まれている青年たちの様々な舞台発表を通して、互いに学びあい、交流を深めあうことを目的とする。

2. 日 時

2014（平成26）年11月9日（日）13：00～16：15（予定）

※「2014全国青年団のどじまん大会」と同時開催

3. 会 場

日本青年館 大ホール

4. 参加資格

平成26年5月1日からひきつづき当該都道府県に居住する者。

そのほかの資格、条件は特に問わない。

※ただし、東日本大震災による被害状況及び影響等を考慮し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の6県を本特例の適用対象となる被災地域県（以下、「特例対象県」とし、前記参加資格を満たした上で、当該被災地域県からの避難等により、平成23年3月11日以降移動せざるを得なかった場合、避難前に在住していた県から参加することができる。ただしこの場合、平成23年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住していた者であることを当該県選手団長が証明する書類を提出することを条件とする。なお、書式については別途指定する。

5. 出演内容

- 1) 舞台上で取り組まれる、演奏、舞踏、芸能などの発表。
- 2) 合唱・郷土芸能など全国青年大会の種目やのどじまん大会の領域に属さないもの。
- 3) 地域でも取り組まれ、全国青年大会にふさわしいもの。

※なお、内容の詳細については事前に提出のこと。上演内容について、全国青年大会の種目やのどじまん大会の領域に属すると主催者が判断した場合、参加種目を調整していただくこともあり得る。予めご了承ください。

※1)～3)の条件を満たしていれば、そのほかの資格、条件は特に問わない。

6. 出演条件

- 1) 時間制限は準備・撤去時間を含め1団体10分以内とする。
- 2) 発表は中割幕前で披露可能なものとする。舞台装置及び照明設備に関しては、主催者側で用意できるものとする。テープ、CD、MD等の音源を使用してもよい。主催者側でピアノは用意できるが、その他の備品は各自で用意すること。
- 3) プロジェクターを使用する場合は、必ず申し込みの際に演目の進行表などの詳細資料とプロジェクターで流すDVD等の映像をあわせて提出すること。
また、プロジェクターを使用する団体の出演順は、準備や撤去など進行上の諸条件を鑑み、全国青年大会本部に一任することとする。

7. 参加申込

- 1) 申込は、日青協加盟道府県青年団または都道府県「全国青年大会」主管課から申し込むことを原則とする。
- 2) 参加申込書に必要事項を記入の上、大会事務局に締め切りまでに提出すること。
- 3) 締切は9月30日(火)とする。

8. 注意事項

- 1) 出演代表者による監督会議は11月8日(土)日本青年館にて行う。日時の詳細は後日参加道府県青年団または参加者宛に連絡する。
- 2) 出演者による音合わせは11月9日(日)日本青年館にて行う。日時の詳細は後日参加道府県青年団または参加者宛に連絡する。なお、出場者多数の場合は予選等を行うため上記日程を変更することがある。
- 3) 備品の保管場所や練習場所のあっせんは、主催者側では行わない。なお、時間内に終了しない場合は、審査対象外とする。また、使用した音源は返却しない。
- 4) 当日の進行等、細部については追って連絡する。
- 5) 宿泊する場合は日青協各加盟道府県青年団の全国青年大会参加者と同宿のこと。

9. 審査・表彰

審査は、大会本部が委嘱した審査員があたり、パフォーマンスの表現力や姿勢、日頃の地域での取り組み、客席の反応などを考慮し、出場者に賞を授与する。

10. 参加費の納入

一人あたり3,000円(消費税別)と保険料278円、大会運営費500円を、大会参加費と一括で11月6日(木)までに各都道府県ごとに大会本部に支払うこと。但し、全国青年大会に参加する場合は、保険料は全国青年大会参加分のみでかまわない。

〈お問い合わせ先〉

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町7-1 日本青年館内

日本青年団協議会「2014全国青年団舞台パフォーマンス大会」係(担当:棚田、鎌田)

TEL 03-3475-2490 FAX 03-3475-0668 E-mail jsc_zenseitai@dan.or.jp